

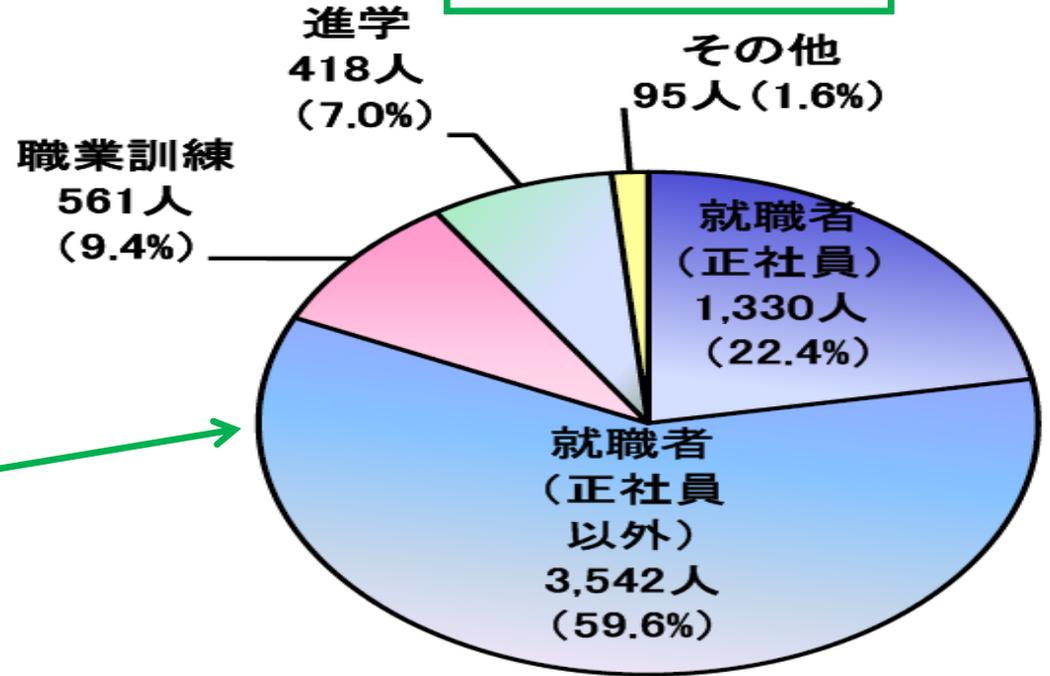
地域若者サポートステーション事業の実績

(「地域若者サポートステーション事業」の今後のあり方に関する検討会(第3回:24年10月16日)参考資料より抜粋)

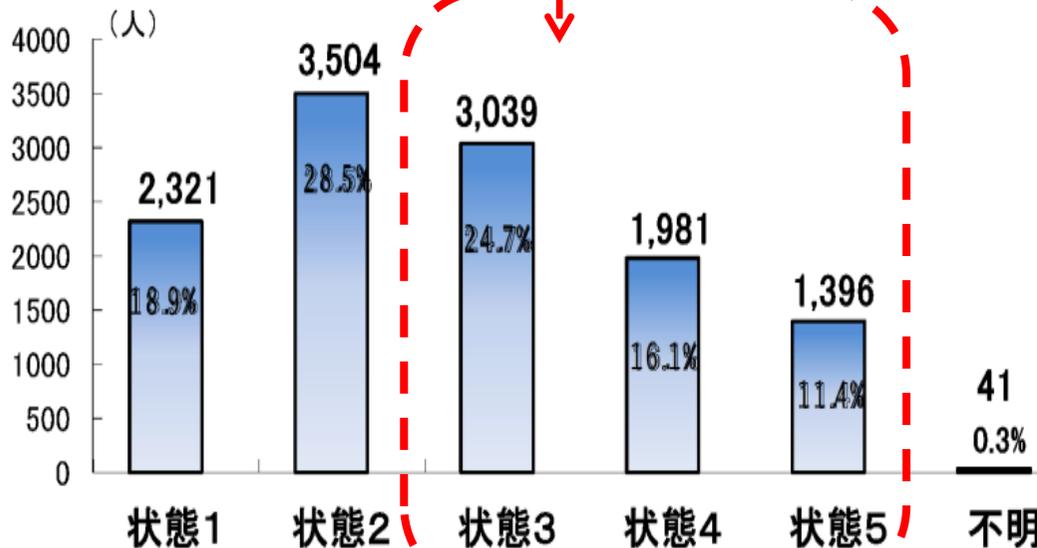
平成24年度4月から8月までの実績(速報値)

設置か所数	116か所
延べ来所者数	200,394人
相談件数	133,491件
登録者数 (新規登録者数)	25,463人 (12,282人)
就職等進路決定者数	5,946人

進路決定者の内訳

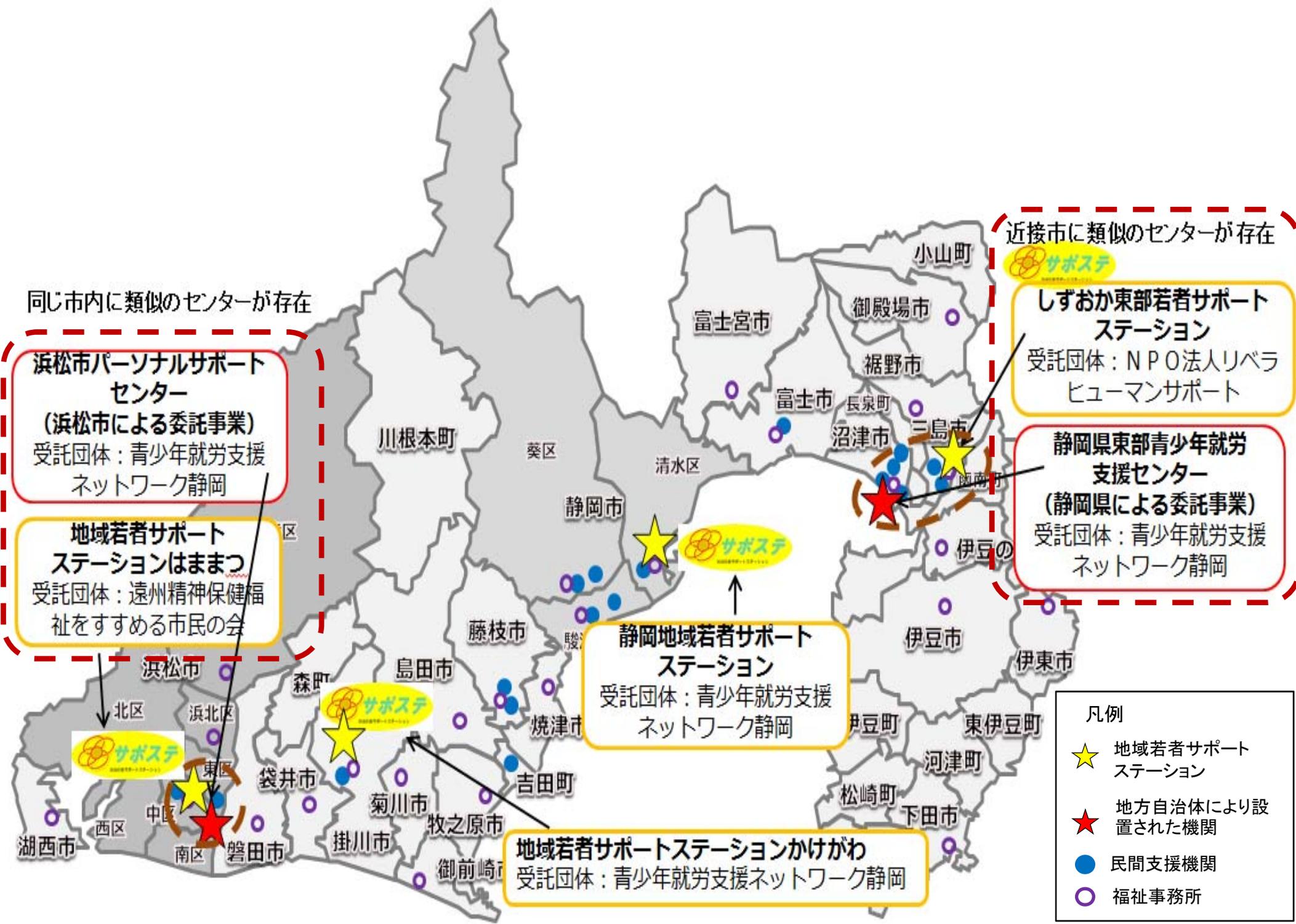


初来所時の状態



【状態1から状態6について】

- 状態1 : 進路についてのイメージがなく、興味・関心もない状態
- 状態2 : 進路について漠然としたイメージを持ち始めた、あるいは興味や関心が出てきたが、まだ明確な方向性を持つには至っていない状態
- 状態3 : 進路についての方向性が見えてきて、情報収集をできる状態
- 状態4 : 進路への方向性が見えてきた(3の状態)上で、ハローワークで求職登録し、求職活動を開始する、ジョブトレーニングなどを開始する等就職や進路決定に向けて具体的に動き始めることができる状態
- 状態5 : 進路決定(就職(非正規の就労など)、職業訓練、進学など)した状態
- 状態6 : 進路決定(就職)で安定的な就労をした状態



同じ市内に類似のセンターが存在

浜松市パーソナルサポートセンター
 (浜松市による委託事業)
 受託団体：青少年就労支援ネットワーク静岡

地域若者サポートステーションはままつ
 受託団体：遠州精神保健福祉をすすめる市民の会

近接市に類似のセンターが存在

しずおか東部若者サポートステーション
 受託団体：NPO法人リベラヒューマンサポート

静岡県東部青少年就労支援センター
 (静岡県による委託事業)
 受託団体：青少年就労支援ネットワーク静岡

静岡地域若者サポートステーション
 受託団体：青少年就労支援ネットワーク静岡

地域若者サポートステーションかけがわ
 受託団体：青少年就労支援ネットワーク静岡

- 凡例
- ★ 地域若者サポートステーション
 - ★ 地方自治体により設置された機関
 - 民間支援機関
 - 福祉事務所

ニート等の若者の就職支援拠点の分布 (静岡県の場合)

- ① 静岡県内には、4つの地域若者サポートステーションが存在（三島市、静岡市、清水市、浜松市）
- ② 他方、沼津市、浜松市では地方自治体（静岡県、浜松市）により独自に支援センターが設置され、類似の事業が展開（近接市、同一市内に類似のセンターが存在）
- ③ ニート対策を行っている民間支援機関も県内に多数存在（静岡県調べ）
- ④ 27年度から福祉事務所設置自治体で、生活困窮者に対する就労支援等を行うことが義務化(生活困窮者自立支法)

若年無業者（ニート等）向け支援施策（イメージ）

【国】

若年者就労支援

- ・「わかもの支援コーナー」わかものハローワーク等の設置 約200か所
- ・ジョブカフェ 113か所（都道府県）

ニート等支援

地域若者サポートステーション
(NPO等へ委託、160か所)

生活困窮者支援

就労相談を含む自立相談支援事業等の実施

- ・NPO等への委託可
- ・68→900か所
(市等の福祉事務所) ※

ひきこもり支援

ひきこもり地域支援センター
・43か所（都道府県・指定都市）

【地方自治体、NPO等】

地方自治体・民間支援団体（NPO等）による独自のニート等支援

※ 生活困窮者自立支援法
(国会提出中)に基づくもの